記者発表資料

平成２８年１１月９日
秋田岩手風景街道づくり協議会
東北地方整備局　岩手河川国道事務所
三陸国道事務所

復興支援道路【宮古盛岡横断道路】「１０６の日ウォーク」の参加者の皆様が工事中の宮古盛岡横断道路等を見学します

①.「１０６の日」とは？

ＮＰＯ法人秋田岩手横軸連携交流会は、平成１６年度より国道１０６号を広く周知することを目的に「１０６の日」を制定し、毎年１０月６日には国道１０６号に関する活動を実施し、平成１８年度には秋田岩手風景街道づくり協議会を設立し、「※日本風景街道」への取り組みを進めてきました。

②.「１０６の日ウォーク」とは？

秋田岩手風景街道づくり協議会では、風景街道活性化の取組みとして風景街道探訪会「１０６の日ウォーク」を開催しており、このたび、「１０６の日ウォーク」の参加者の皆様が、昨年に引き続き探訪会の一環として宮古盛岡横断道路の工事現場を見学することになりましたのでお知らせ致します。

※日本風景街道とは？

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以って、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより、国土文化の再興の一助となることを目的とします。

国道１０６号は日本風景街道の登録ルートとなっています。

記

１．日　　時：平成２８年１１月１４日(月)８時より
２．視察場所：【午前】宮古盛岡横断道路の見学
（宮古箱石道路、平津戸松草道路、区界道路）
【午後】盛岡市内の見学
３．参 加 者：４０名を予定(募集は終了)
４．集合場所：宮古市役所駐車場(別紙参照)
５．そ の 他：取材される方は、午前８時までに集合場所にお越しください。バスでの移動となりますが満員のため取材される方は乗車できない旨ご了承願います。

〈発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会〉

（問い合わせ先）
【「１０６の日ウォーク」に関すること】
秋田岩手風景街道づくり協議会　　阿部（あべ） 恭子（やすこ）
TEL 019-691-2333
【宮古盛岡横断道路に関すること】宮古箱石道路
三陸国道事務所　　工務第一課長　武田（たけだ） 哲英（てつひで）（内線411）
TEL 0193-71-1715
【宮古盛岡横断道路に関すること】宮古箱石道路以外
岩手河川国道事務所　工務第二課長　岩渕（いわぶち） 誠（まこと）（内線411）
TEL 019-624-3195

「１０６の日ウォーク」行程表

08:15　　①宮古市役所出発

08:40～08:55 ②台風 10 号被災現場(蟇目)視察（15 分）

09:10～09:30 ③宮古箱石道路（腹帯第２ﾄﾝﾈﾙ）現場視察（20 分）

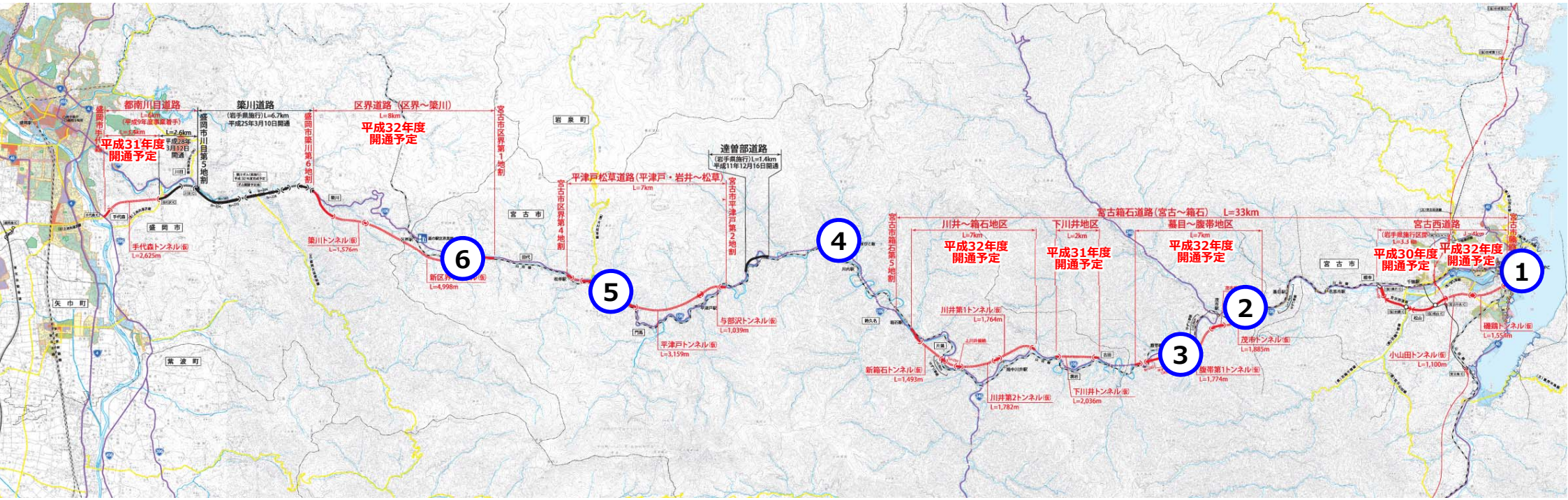
10:00～10:20 ④道の駅やまびこ館で休憩（20 分）

10:35～10:55 ⑤平津戸松草道路（岩井第１ﾄﾝﾈﾙ周辺）現地視察（20 分）

11:10～11:40 ⑥区界道路（区界ﾄﾝﾈﾙ宮古側周辺）現地視察（30 分）

午後からは紺屋町にある江戸から１３９番目の一里塚、よ組番屋などを見学予定

「１０６の日ウォーク」見学箇所図



＜予定行程＞

番号	名　　称	到着時間	出発時間
①	宮古市役所駐車場	8:00	8:15
②	台風10号被災現場(暮目)	8:40	8:55
③	腹帯第２トンネル	9:10	9:30
④	道の駅「やまびこ館」（休憩）	10:00	10:20
⑤	岩井第一トンネル付近	10:35	10:55
⑥	新区界トンネル	11:10	11:40



宮古盛岡横断道路は物流の効率化を促進し地域産業の活性化を支援

◆宮古盛岡横断道路の整備による時間短縮（宮古～盛岡間で約30分短縮）、隘路解消により、海産物の鮮度保持や製造品の品質確保が図られ、地域産業の活性化を支援。





宮古市のサケ漁獲量は**本州１位**※

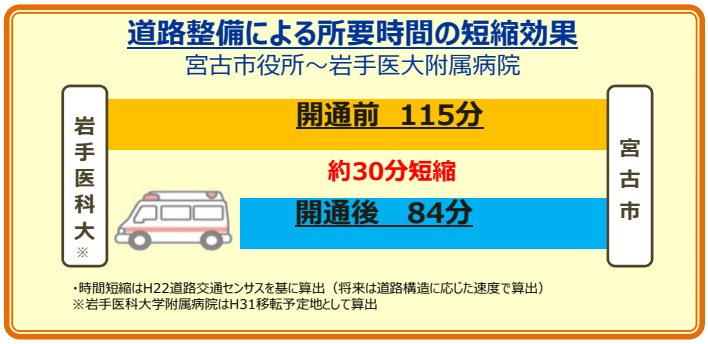
※農林水産省　海面漁業生産統計調査（H25）

岩手県のコネクタ出荷額は**全国７位**※

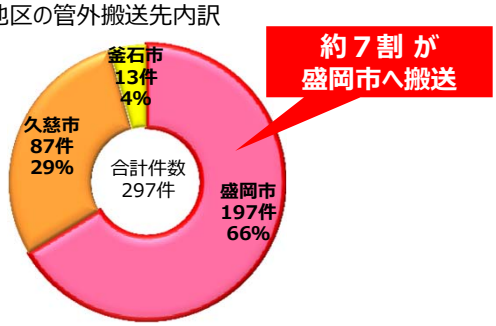
※経済産業省 工業統計（H25）

宮古盛岡横断道路は救急搬送や医療活動の迅速性･安定性を確保

◆救急搬送では宮古地域からの管外搬送のうち約７割が盛岡市の医療施設へ搬送。宮古盛岡横断道路の整備により救急搬送や医療活動の迅速性･安定性を確保。



▼宮古地区の管外搬送先内訳



宮古盛岡横断道路は周遊観光圏域を拡大し観光振興に寄与

◆豊富な観光資源を有する地域間のアクセス性向上により、周遊観光圏域が拡大し、観光振興に寄与。

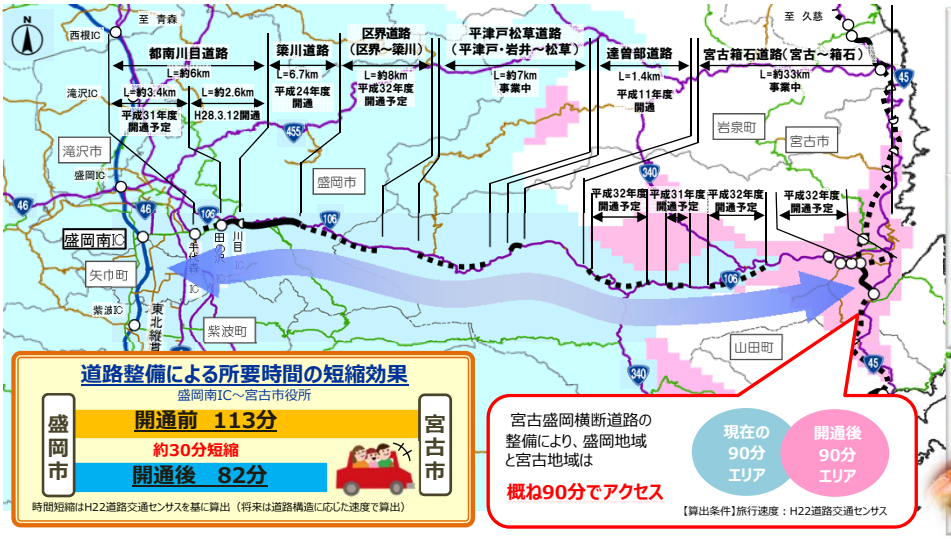
内陸部







時間圏域の変化



沿岸部





